

ポールコーンマルチベースワイド

PCMBW140施工要領書

M24 1本脚アンカータイプ スペーサーあり (DSアンカータイプ)

このたびは PCMBW140 M24 1本脚アンカータイプ をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お求めの製品を正しく施工していただくために、この施工要領書をよくお読みください。

施工前にご準備ください

準備していただく機械・工具・材料など	使用用途
カラーコーン、工事用バリケード	作業員の安全確保
洗浄ブラシ	設置面、設置孔内部の清掃
コンベックス	ベース間ピッチの測量
チョーク or チョークリール	ベース設置位置および設置孔位置のマーキング
接着剤攪拌用容器	接着剤の攪拌
接着剤塗布用ヘラ	接着剤の塗布
接着剤 (ロードボンドもしくはジスロンボンド)	路面への設置・固定
ドライバー (マイナス刃巾6mm以下)	製品組み立て
コアカッター Φ60~65mm	設置孔あけ
プライヤー	アルミアンカー増し締め
M24ソケットレンチ	アルミアンカー増し締め

M24 1本脚アンカータイプ スペーサーあり (DSアンカータイプ) 施工要領

1 部材の確認

施工される前に必ず、納品された部材と納品書が一致するかどうか、ご確認ください。

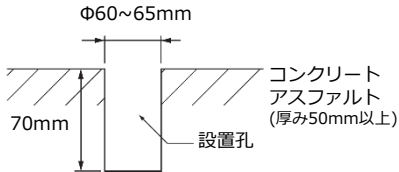
	部 材 名	数量		部 材 名	数量
1	取扱説明書	1	6	M24ボルト	1
2	本体ユニット	1	7	M24平座金	1
3	ベース	1	8	M24皿バネ座金	1
4	固定ピン	1	9	離型紙	1
5	アルミアンカー	1	10	アンカースペーサー	1

2 設置位置の決定

なるべく平らな場所を選び、図面のベース設置ピッチにしたがい、コンベックスおよびチョークまたはチョークリールなどで設置場所に目印を付けてください。障害物がある場所や凹凸のある路面は避けてください。また、道路の設置面は濡れていないことをご確認ください。

3 設置孔あけ作業

目印を付けた場所に、コアカッターで設置孔をあけてください。
設置孔あけ径・深さは、図をご参照ください。



4 設置孔の清掃

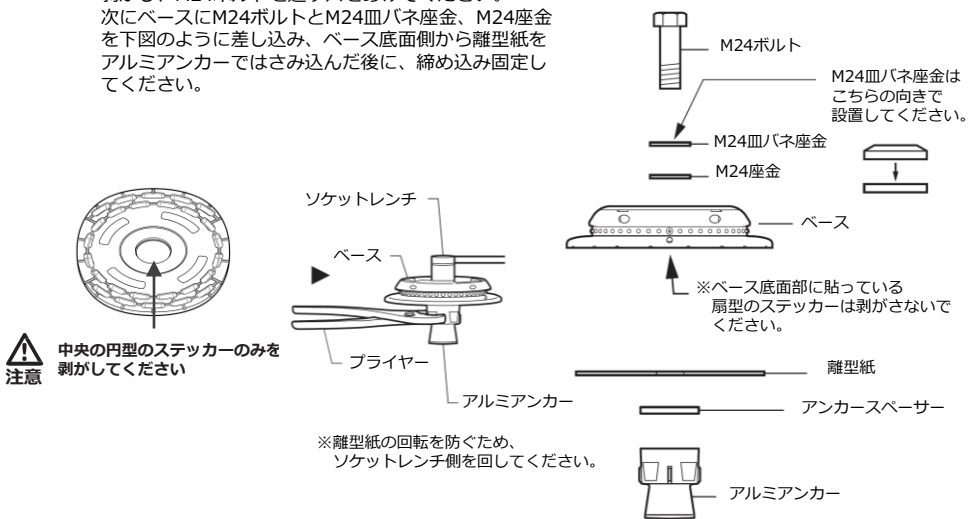
接着剤を注入する前に設置孔内部、設置面の石粉・砂などをエアガンなどで清掃しておいてください。
また、設置孔内部・設置面が濡れている場合は、完全に乾燥させてください。



※清掃の際は粉塵にご注意ください。

5 ベースの設置

ベースを裏返しにして中央の円型のステッカーのみを剥がし、M24ボルトを通す穴をあけてください。
次にベースにM24ボルトとM24皿バネ座金、M24座金を下図のように差し込み、ベース底面側から離型紙をアルミアンカーではさみ込んだ後に、締め込み固定してください。



中央の円型のステッカーのみを剥がしてください

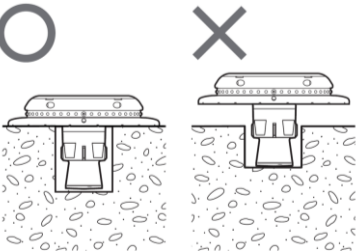
※離型紙の回転を防ぐため、ソケットレンチ側を回してください。

アルミアンカーをベースにしっかり固定させるため、アルミアンカーをプライヤーなどではさんで押さえながら、M24ボルトをソケットレンチで増し締めしてください。

6 設置位置の決定

ベースに取り付けたアルミアンカーに緩みがないことを確認した後、ベースを仮設置し、アルミアンカーが設置孔の中に入るか、路面から浮き上がらないかを確認してください。

アルミアンカーに緩みがあれば、締め直してください。
また、ベースが浮き上がる場合は、浮き上がらないよう設置孔を深くしてください。



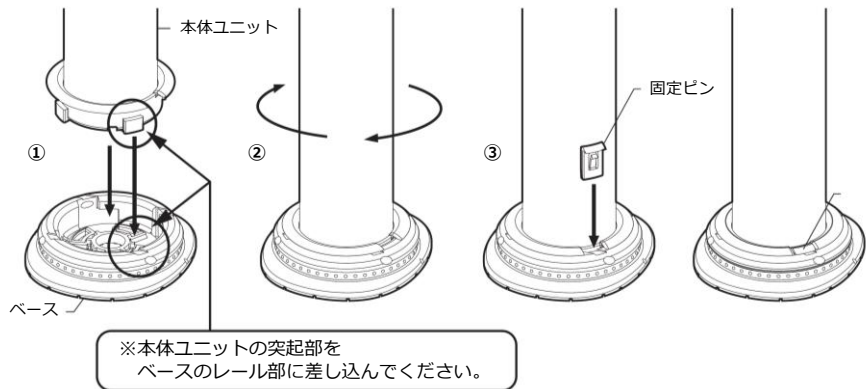
7 本体ユニットの組み立て

本体ユニットをベースに取り付けてください。
①本体ユニット下部の突起部をベースのレール部に差し込んでください。
②本体ユニットを回転させてください。
③本体ユニットを設置後、固定ピンをレール部に差し込んでください。
固定ピンは最後まで差し込んでください。



本体ユニットの差込位置は下図をご参照ください。

本体ユニットを差し込んだ後、固定ピンを差し込むためのレール部が見えるまで回転させて、本体ユニットがベースから抜けられないように取り付けてください。



※本体ユニットの突起部をベースのレール部に差し込んでください。

8 接着剤 ロードボンド (エポキシ系) の混合

主剤と硬化剤の混合比は 1:1 (重量比) です。
それぞれを計量し、白 (主剤) と黒 (硬化剤) のすじがなくなりグレーに均一になるまでよく混ぜ合わせます。

製品1本あたりの使用量 (主剤+硬化剤)	
ロードボンド	約270g

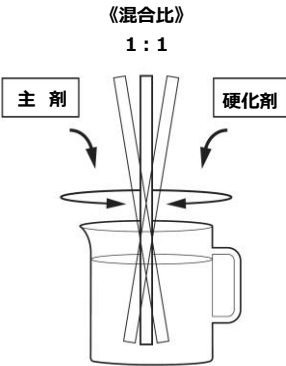
当社ロードボンドの可使時間、硬化時間の目安は以下のとおりです。

	30℃	23℃	5℃
可使時間	10分	20分	60分
硬化時間	3.5時間	6時間	16時間

« 施工上の注意 »

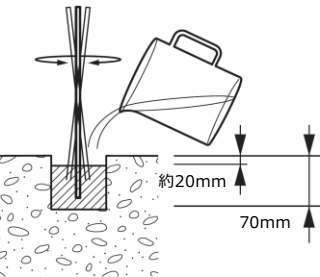
接着剤は2液性ですので混合費を必ずご確認ください。混合比を間違えると硬化不良を起こし、接着できない場合があります。

当社ジスロンボンドを使用される場合は、ジスロンボンドの取扱説明書にしたがってご使用ください。
製品1本あたり (主剤+硬化剤+珪砂) のジスロンボンド使用量は 約280gです。



9 接着剤の注入

接着剤は設置孔の表面から約20mm下まで注入します。
接着剤注入後、接着剤と設置孔の表面をなじませるためによくかき混ぜてください。



10 製品の設置

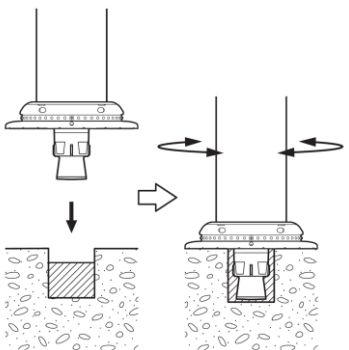
アルミアンカーに緩みがないことを再度確認します。
確認後、製品を左右に揺らしながら設置孔に挿入してください。



製品を複数基設置する際は、通りを出してから固定してください。



硬化時間内の加圧・衝撃は避けてください。十分な養生時間をとらずに交通開放を行いますと、がたつきが生じて製品に不具合が生じたり、路面から外れるなどして危険です。



11 確認

製品が図面に記載された寸法通り施工されたか、ご確認ください。
最後に、固定ピンに浮きがないことをご確認ください。

本体ユニットの交換について

1 本体ユニットの取り外し

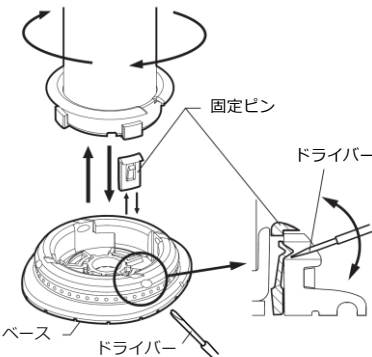
固定ピン下部にある丸穴にドライバーを差し込み、固定ピンの凸部を押しながら引き抜いてください。
固定ピンを外した後、本体ユニットを回転させて、ベースのレール部から抜き取ってください。

2 本体ユニットの組み立てと固定

本体ユニットの取り外しと逆の手順で、新しい本体ユニットをベースに取り付け、固定ピンでベースに固定してください。



本体ユニット交換の際は、ベースに亀裂や破損がないことを確認してください。
亀裂や破損がある場合には、ベースも交換してください。
ベースに亀裂や破損がある状態で使用すると本体ユニットが外れるなどして危険です。



3 確認

最後に、固定ピンに浮きがないことをご確認ください。

PCMBW140施工要領書

施工前のご準備ください

M24 1本脚アンカータイプ[○] スペースあり (DSアンカータイプ[○]) 施工要領

最後に、M24ボルトに緩みがないことをご確認ください。